



松溪中図書館だより

2021年6月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木

特集！ 読書月間イベント開催中 & 新着図書紹介！



図書委員、〇〇な人にオススメ
シークレットブック展示中！

6月の図書館イベント
「ブックカバーデザイン
コンテスト」の展示・人気
投票をしています。また、
読書ビンゴの景品として
ブックカバーがもらえます。

ビンゴのルール

- ★借りた本に応じてスタンプが押せます。
- ★1ビンゴごとに、貸出1冊プラス券又は、生徒作ブックカバーがもらえます。
- ★シークレットブックを借りると、好きなどころにスタンプが押せます。

梅雨の季節。かつて「雨粒はどうしてできるのか」について、「水晶雨仮説」と「暖かい雨仮説」との論争がありました。さて、その決着は？『雨はどのような一生を送るのか』（三隅良平／著）を読んでみてください。

掘り出し本

『ボトルクリーク 絶体絶命』

ワット・キー／著 橋本 恵／訳

13歳の少年コートは、リバーガイドの父とハウスボート暮らし。ある日、巨大ハリケーンが襲来し、コートと幼馴染の姉妹が流されます。何とかたどり着いたのはボトルクリーク遺跡の土塁。そこには野生動物たちも避難していて…。ハラハラドキドキのサバイバル物語。

この本の特徴は装丁。特殊な工夫がされているので、ぜひ手に取ってみて！

『Frog and Toad Are Friends』
Arnold Lobel

*がまくんとかえるくんを洋書で！

英語

4類

『カツムリの謎』

野島 智司／著

軟体動物で乾燥を嫌うカツムリは、雨の日が大好き。夜行性なのですが、雨の日は昼間でも活動します。そして雨で溶かされたコンクリートを食べるとか。様々な謎に迫ります。

4類

『雨の名前』 高橋 順子／文 佐藤 秀明／写真

日本には四季折々に雨の名前があります。そんな素敵な名前を、美しい雨の写真や詩、エッセイと共に堪能！

『ミステリーの小箱 一洪水の前』
赤川次郎一／著

*短編シリーズの中で戦争・社会・未来を見つめなおすミステリー

9類

『死神の精度』 伊坂幸太郎／著

「千葉」と名乗る死神は、いろんな人間に姿を変えて、1週間後に死ぬ予定の人間に接触。観察して「可」か「見送り」かを報告するのが仕事です。CDショップが好きで、ちょっとズレている彼が仕事をする時はいつも雨なのです。仕掛けたっぷりの6つの短編集です。

文豪

『羅生門』 芥川龍之介／著

一人の下人が盗人になるまでの心理描写や、羅生門に降る雨の情景描写が秀逸な作品です。

『道草』 夏目漱石／著

夫婦の関係や親戚づきあい、借金の問題など、自身の苦悩を描いた自伝的小説。冒頭の雨のシーンが、主人公の抱える問題を暗示していて、印象的です。

絵本

『あらしのよるに』

木村 裕一／著 あべ弘士／絵

*ゴーゴーと吹き荒れる嵐の中、それとは知らず暗闇で身を寄せ合ったのはオオカミとヤギでした。そして、再会を約束します。

雨の日もまた楽し！

図書委員 イベント 読書 ビンゴ

文豪・全集 又は 海外小説	英語の本 又は 絵本	ノンフィクション
3類 新書 又は 1~3類	何でも OK	探偵小説 又は 4~6類
7~8類 文庫 又は	朝読書 コーナーの本	9類の

3類

『気象予報士・予報官になるには』
金子 大輔／著
*合格率4~5%の超難関

7類

『かぎりなくやさしい花々』 星野富弘／著

*「母と見る虹」では、雨が障害を負い傷ついた作者の心を元気づけています。

朝読

海外

『レイン: 雨を抱きしめて』

アン・M・マーティン／著 西本かおる／訳

こだわりが強く、周囲に理解してもらえないローズの心の救いは、雨の日に捨ててきた犬のレイン。ところがハリケーンの日、行方不明になります。ローズの目線で語られ、生き難さと成長を感じる本です。

新書

『桶狭間は晴れ、のち豪雨でしょう』 松嶋 憲昭／著

桶狭間の闘いで劣勢の織田軍が勝てたのは？「車輪の雨」「石氷を投げ打つ」と表現された雨が関係するなど、気象予報士が読み解く「あの日の天気」が与えた影響。

文庫

『光車よ、まわれ！』 天沢 退次郎／著

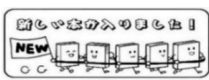
ある雨の朝、小6の一郎には遅刻してきたクラスメイト3人の姿が、一瞬ぬるぬるしたばかりの見える。神秘的な少女に誘われ仲間と闇の敵に對峙する話です。不気味な話が好きな人はぜひ。水たまりが怖くなるかも。

『雲の王』
川端 裕人／著
*気象小説

『水の伝説』 たつみや章／著

学校に行けなくなった光太郎は、山村留学先の村で暮らしています。大雨続きのある晩、河童を助けた幸太郎は、龍神と山姫を巡る騒動に巻き込まれることに。

朝読書



6月



他にも継続本・学習本などあります
*リ...リクエスト本 寄...寄贈本

002	プロのプロセス 情報活用術を身につけよう 全4巻	NHK制作班/編	NHK出版	1.課題を見つける 2.情報を集める 3.考えをまとめる 4.メッセージを伝える
002	一人で思う、二人で語る、みんなで考える	追手門学院大学成熟社会研究所	岩波書店	
007	PowerPointでかんたん! 動画作成	澤崎 敏文	技術評論社	動画教材作りのスタートとして、身近な、PowerPointを利用して、試してみる、作ってみることをサポートする一冊。
033	ギネス世界記録2021	グレイグ・グレインディ	角川アスキー	
210	1冊でわかる 戦国時代	大石 学/監修	河出書房新社	約100年前、15年間で短い時代でしたが、箱入りキャラメルの誕生・扇風機の発売・赤レンガ造りの東京駅開業など、西洋化、大衆化が進んだ時代をのぞいて!
210	1冊でわかる 幕末			
210	写真とイラストでわかる 大正時代をのぞいてみよう	編集委員会	汐文社	
289	シヨパン ピアノの詩人とよばれるポーランドの作曲家 *リ	バム ブラウン	偕成社	伝記 世界の作曲家シリーズ(7類へ移動)
335	漫画版 論語と算盤 (渋沢栄一/原著) *リ	近藤 たかし/著	講談社	左右のページでBefore Afterを掲載し、一目で分かりやすく作り方を解説した初心者向けの解説書。
336	プレゼン資料のデザイン図鑑	前田 謙利	ダイヤモンド社	
350	データブック オブ・ザ・ワールド 2021	二宮書店編集部/編	二宮書店	
351	統計から読み解く 47都道府県ランキング	久保 哲朗	日東書院本社	シンプルなデータから浮かび上がった問題点を見つけ考えるための資料として
351	47都道府県ランキング 消費・子供・スポーツ編			
451	気温が1度上がると、どうなるの?	竹内 薫/監修	西村書店	「気候変動」とはどのようなことか?人間が及ぼす影響や、未来の地球を守るこについて学ぶビジュアルブック
451	すごすぎる天気図鑑	荒木 健太郎	KADOKAWA	
489	世界自然遺産小笠原 クジラの楽園 *寄	高橋智子	シー・タック	
491	ぜんぶわかる人体解剖図 *リ	坂井 建雄	成美堂出版	精密なイラスト+豊富な解説
507	美しいジオラマ: 超リアルなミニチュア情景の世界 *リ	情景師アラキー	誠文堂新光社	「リアルなジオラマ」を多角度・細部まで
718	仏像"ここ見て"調査隊 奈良編/京都編 2巻	中村文人	くもん出版	人気の仏像の注目ポイントがわかる!
754	暮らしの折り紙とかわいい紙小物	主婦の友社/編	主婦の友社	「視覚障害者の方々にスポーツの臨場感をどう伝えるか」から始まった研究。
780	見えないスポーツ図鑑	伊藤 亜紗他	晶文社	
829	旅の指さし会話帳 ネパール	野津 治仁	情報社/出版局	〇〇語ってどんなことは? 文字や発音のコツ、単語リスト文法、簡単な表現を学ぶ入門書シリーズ。(永遠の言語ラテン語と国連公用語フランス語)
829	タビトモ会話 ネパール	大田垣 晴子	JTB/ブライツ	
850	ニューエクスプレス フランス語 *リ	東郷 雄二	白水社	
892	ニューエクスプレス ラテン語 *リ	岩崎 務		
809	言い換え図鑑	大野萌子	サンマーク出版	コロナ禍に「日本を舞台に、1日ずつの掌編を書いていただく」という企画。100名の作家が綴る連載を書籍化。
913	DAY TO DAY *リ	講談社/編	講談社	
913	メイドイン十四歳	石川 宏千花	小学館	進学校の優等生が、透明人間の転校生の世話係を任命され、微妙な立場に! 集団意識、人の弱さや優しさを描く。
913	朔と新	いとう みく	講談社	
913	赤毛証明	光丘真理	くもん出版	自分らしく生きるため、声をあげる少女!
913	5秒後に意外な結末 *リ	桃戸 ハル	学研プラス	私立中学に編入し、馴染めない隆秋は、家庭教師の大学生から大麻を勧められ...
913	強制終了、いつか再起動	吉野 万理子	講談社	
929	彼女の名前は	チョ・ナムジュ	筑摩書房	日常の中で不条理を感じている韓国女性たちの声をもとに書かれた、「立ち向かう女性」を描く28の短編集。
933	彼方の光	シェリー・ピアソル	偕成社	
963	見知らぬ友	マルセロ・ビルマール	福音館書店	
B913	パラ・スター (Side 宝良) *リ	阿部 暁子	集英社	車いすテニス選手の宝良と親友で車いすメーカーで働く百花。二人の夢は叶うのか? 2巻構成の青春スポーツ小説。
B913	パラ・スター (Side 百花) *リ			
B943	デーミアン	ヘルマン・ヘッセ	光文社	

『朔と新』 いとう みく/著
バスの事故で兄の朔が失明し、自分のせいだと苦しむ新は、期待されていた陸上をやめてしまいます。1年間の寄宿盲学校生活から帰宅した朔は、そのことを知り、ブランドマラソンの伴走者になってほしい頼みます。お互いを思い合いながらも、それだけでない兄弟の複雑な感情や葛藤が丁寧に描かれた作品。

『彼方の光』 シェリー・ピアソル/著 斎藤 倫子/訳
アメリカ南部の農場で働く黒人奴隷のサムエル。幼いころ母は売られ、年老いたハリソンが親代わりでしたが、ある晩、カナダへの逃避行に連れ出されます。何度も危険な目に合いながら、「地下鉄道」の人たちに助けられる逃亡劇が、11歳の少年の視点で語られ、敵味方もわからず不安な状況や、知恵を得ていく様子が伝わってきます。

『見知らぬ友』 マルセロ・ビルマール/著 オーガフミヒロ/イラスト 宇野 和美/訳
この本は、アルゼンチンの作家が書いた10篇の短編集です。主人公がピンチの時に現れ助けてくれる表題作をはじめ、どの話も頼りなげな主人公が子どもの頃の思い出を淡々と語りながらも、ちょっとしたオチがついていて、じんわりします。一話ずつに趣のある挿絵があります。